



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1331 2022 年 11 月 7 日

ARIBからのお知らせ

Inter BEE 2022 への ARIB ブースの出展

Inter BEE 2022(国際放送機器展)が、11月16日(水)から18日(金)までの3日間、幕張メッセで開催されます。ARIBは、昨年に引き続いて展示ブースを出展することになりましたのでご紹介させていただきます。

ARIBは、通信・放送など社会経済の発展を支える電波利用システムの実用化及びその普及を促進することを目的とした団体であり、放送事業者、電気通信事業者、無線機器製造業者、電波関係団体等が参加し、通信や放送などの電波利用システムに関する調査研究や開発及び標準規格の策定等を行っています。策定した標準規格を国際的に展開する活動も実施しています。

特に、地上デジタル放送日本方式(ISDB-T)の国際普及活動については、ARIBに設置されたデジタル放送普及活動作業班(DiBEG)が総務省とともに積極的に活動を行っています。その結果、ISDB-Tの国際普及状況は、2006年にブラジルが最初に採用を決定してから、中南米、アジア、アフリカ等で普及しています。2019年3月には、アフリカのアンゴラでも採用され、日本を含め20か国に広まりました。またDiBEGでは、2020年7月からブラジルのSBTVDフォーラム(地上デジタル放送標準化団体)が実施している「地上デジタル放送の高度化(4K、8K、放送通信融合等)」:CfP(Call for Proposals TV3.0 Project)への対応を進めています。

2022年度のInter BEEのブースでは、これまでのISDB-Tの国際普及活動の概要をパネル展示やパンフレットの配布等により紹介します。

一方、国内で2018年12月に放送を開始した4K8K衛星放送(超高精細度テレビジョン放送)やHDR(ハイダイナミックレンジ)等の放送システムの規格の策定状況及び地上デジタル放送方式高度化関連の活動についても紹介します。

ARIBブースはナンバー8310(ホール8)に設置される予定です。会員の皆様におかれましては、Inter BEE 2022へのご来場の際には、是非、ARIBブースにもお立ち寄りいただければ幸いです。

ARIBの動き

CEATEC 2022に出展

『CEATEC 2022』が、オンライン会場では、10月1日(土)から31日(月)まで、幕張メッセ会場では、10月18日(火)から21日(金)まで、初のハイブリッド形式にて開催されました。

今年のCEATECは、「経済発展と社会課題の解決を両立する『Society 5.0』の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、『共創』によって未来を描く」を開催趣旨として、562社/団体が出展しました。

3年ぶりの幕張メッセ会場4日間の会期中に81,612人が来場、企業や官公庁、研究機関の方々をはじめ、各地の高校生や大学生など、幅広い世代の来場者で会場はにぎわいました。

ARIBでは、今年も同展示会に協力団体として協力するとともに、オンライン会場及び幕張メッセ会場にて、電波システムの実用化及びその普及を促進し、電波産業の振興・発展を図る事業の一環として、最近の当会の事業活動を紹介しました。また、来場者の電波の有効利用に対する関心や理解を深めるべく、電波功績賞※を受賞された技術やシステムの紹介も実施しました。

※電波功績賞：

電波の有効かつ適正な利用に特別の功績を挙げられた個人又は団体を総務大臣表彰及びARIB会長表彰として、毎年表彰しているもの。

CEATAC 2022 幕張メッセ会場登録来場者数と ARIB ブースでのアンケート回答者数 (人)

	10月18日(火)	10月19日(水)	10月20日(木)	10月21日(金)	合 計
幕張メッセ会場登録来場者数	19,815	18,103	20,430	23,264	81,612
ARIB ブースアンケート回答者数	33	32	37	90	192

(参考：CEATEC 2019 時の登録来場者数は、4日間の期間で合計 144,491 人)

CEATAC 2022 オンライン会場 ARIB ブース来場者数と展示資料ダウンロード数

	合計
オンライン会場 ARIB ブース来場者数	513
展示資料ダウンロード数	132

企業ブース

一般社団法人電波産業会(ARIB)

小顔番号 T065

ARIBは、国策として推進される電波の有効かつ適正な利用の促進を図るため、電波産業の振興と健全な発展を図る観点から、電波の利用に関する調査、研究、開発、コンサルティング業務を行い、もって国民の福祉に寄与することを目的としています。

1. 電波の有効かつ適正な利用の促進
2. 電波の利用に関する調査、研究、開発
3. 電波の利用に関する調査、研究、開発
4. 電波の利用に関する調査、研究、開発
5. 電波の利用に関する調査、研究、開発
6. 電波の利用に関する調査、研究、開発

また、当会は、電波の有効かつ適正な利用の促進を図るため、電波の有効かつ適正な利用に特別の功績を挙げた個人又は団体に「電波功績賞」を授与しています。本年受賞された「電波功績賞」をご紹介します。

表示を隠す



パネル形式資料のダウンロード

リンク

展示チャンネル(電波功績賞受賞テーマの紹介)

ARIB

電波功績賞受賞テーマの紹介



ソリューション

パネル形式資料のダウンロード



ブースT06

オンライン会場



幕張メッセ会場

今週の ARIB 内会合（11 月 7 日～11 月 11 日）

- | | | |
|---------------|-------------------------------|----------|
| 11 月 7 日（月）： | デジタル放送システム開発部会 | |
| | 権利保護作業班／アクセス制御方式作業班（合同会合） | Web 会議 |
| 11 月 7 日（月）： | 高度無線通信研究委員会 モバイルパートナーシップ部会 | Web 会議 |
| 11 月 8 日（火）： | デジタル放送システム開発部会 高度化放送導入方式検討 TG | Web 会議 |
| 11 月 8 日（火）： | デジタル放送システム開発部会 映像符号化方式作業班 | Web 会議併用 |
| 11 月 9 日（水）： | 第 300 回業務委員会 | Web 会議併用 |
| 11 月 11 日（金）： | デジタル放送システム開発部会 地上放送高度化方式検討 TG | Web 会議 |

今週の国際会合（11 月 7 日～11 月 11 日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に関する意見募集 — 9. 7GHz 帯汎用型気象レーダーの導入に向けた制度整備 — 【令和 4 年 11 月 1 日発表】

総務省は、9.7GHz 帯汎用型気象レーダーの導入に向けた制度整備を図るため、電波法関係省令等の改正案を作成し、令和 4 年 11 月 2 日（水）から同年 12 月 1 日（木）までの間、意見募集を行っています。

詳細については[【令和 4 年 11 月 1 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

Beyond 5G 時代に向けた新ビジネス戦略セミナー（第 12 回）
— 「Beyond 5G 時代に向けたメタバースの展望」開催の御案内 —
【令和 4 年 11 月 2 日発表】

総務省では、「Beyond 5G 新経営戦略センター」（共同センター長：森川博之 東京大学大学院工学系研究科教授、柳川範之 東京大学大学院経済学研究科教授）の取組の一環として、「Beyond 5G 時代に向けた新ビジネス戦略セミナー（第 12 回）」を、令和 4 年 11 月 29 日（火）17：00～19：00 にオンラインで開催します。

[セミナー概略]

今回のセミナーでは、Beyond 5G 時代に「メタバース」によりもたらされる社会変革やビジネスチャンスが期待されるユースケース、これらを支えるキーテクノロジーや知的財産、国際標準化を含むルール形成をテーマとして取り上げます。

ご講演では、元 Facebook Japan ディレクター役員で、一般社団法人 Metaverse Japan 代表理事の馬淵 邦美氏、AR（拡張現実）を駆使してアートやファッション、ミュージアムといった多数の作品を世に送り出してきた「AR 三兄弟」長男 川田 十夢氏、そして、NTT ドコモ 執行役員、NTT ドコモ・ベンチャーズ 社長をご経験され、現在総務省が開催している「Web3 時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」の構成員を務められている、大阪大学先導的学際研究機構 教授 栄藤 稔氏より、

- ・今後、メタバースがもたらす社会変革による新たなビジネスチャンス獲得のために、日本企業が取り組むべきこと
- ・メタバースによるイノベーション、有望なユースケースやその実現に係る知財
- ・Beyond 5G 時代における、メタバースがもたらすグローバルな変革、キーテクノロジー、国際標準化について、日本がリードするためのポイント

等について、お話いただきます。

パネルディスカッションでは、各講演者の講演内容を踏まえ、メタバースの未来、有望なユースケース、知財・国際標準化といった観点から、その取組や見通しなどについて議論を行います。

詳細については[【令和 4 年 11 月 2 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp